

美津子（みつこ）

あなたの自宅近辺に住む、七十代の女性。

身なりのよい上品なおばあさんで、
物腰柔らかく、おっとりとしたマイペースな性格。

しかし、このマイペースさがあまりにもすさまじく
日常生活に支障をきたしているため
よく家族に『もう少し周りをよく見るように』と
たしなめられている。

10月のある日、友達の家に行こうと
地下鉄駅『逢瀬学園前』を目指していたところ、
道に迷う。

そこで、親切で話しかけやすい雰囲気のある
あなたに声をかけ、助けてもらった。
また、この時に、七緒とも知り合った。

二人との縁はこれっきりに思えたが、
後日、定期健診の為、かかりつけの病院
『KGI 医療センター』に行った折、偶然七緒と再会。

七緒の母親の体調が思わしくなく、
現在手術していることを知る。

だが、詳しく話を聞こうとしたところ、
七緒は看護師に呼び出され、去ってしまった。

なので、この件について心配していたところ、
翌日、今度は『バアドモール 鵠中央店』の
フードコートであなたに再会。

七緒の母親の件について尋ねるが、
ここで意外な事実が判明する。

颯太（そうた）

あなたたちの自宅近辺に住む、幼い男の子。

10月のある日、
母親とはぐれて泣いていたところを、
あなたと七緒に助けられる。

非常におとなしい性格で人見知りしやすく、
初対面の人とはまともに会話する事ができない。

しかし、子どもの扱いが上手い七緒に対しては、
すぐに心を開いた。

ガラの悪い女性客（がらのわるいじょせいきやく）

七緒が働くスーパー『バアドモール 鵜中央店』によく来ている女性客。

体型は太めで、かなりのパワー系。
身長体重のみならず、
ウェストサイズでもコレステロール値でも、
ありとあらゆる数値であなただを凌駕している。

お気に入りの海苔をこの辺りで唯一取り扱う
『バアドモール 鵜中央店』を気に入り、
毎日のように買い物に来ていた。

しかし先日、
とうとうこの店でも売られなくなってしまい、
非常に困っている。

そこで、店の『お客様の声』コーナーに
海苔を再び取り扱うよう要望を送るが、
却下されたため、
今ではこの店に対して憎しみを抱くようになって
しまった。

そこである日、偶然海苔売り場の近くにいた
店員・七緒にいちやもんを付けるが、
七緒を助けようと割り込んできたあなたの言動が
あまりにも意味不明なため、混乱させられる。

そこで怒りに任せて、あなたを突き飛ばしたところ、
由希乃と警備員につかまり、
実質出禁になってしまった。

玉川 理沙（たまかわ りさ）

あなたの家の近隣にある学校『逢瀬学園』に通う、
3年生の女の子。

明るく元気な性格だが、
実はかなり周りに気を遣うタイプ。
なので、おおらかで細かい事を気にしない
ギャルの友人『東野 麻里』とはとても仲がよい。

ある日最近いい雰囲気『中性的な女性客』と
みのり沢市にある遊園地
『みのり沢スウィートフォレストパーク』へ
一緒に出掛ける。

そこで、何とか彼女と手を繋ぎたいと考えるが、
相手がそっけないので淋しく思っていた。

しかし、最終的には相手側が勇気を出し、
手を繋ぐことに成功した。

実はあなたにパスケースを
拾ってもらったことがある。

しかし、交番を経由して届けられたため、
その事実を知らない。

実は自分の学校の養護教諭が生徒と交際しており、
二人が一緒にいる場面に
出くわしそうになった事があるが
友人との会話に夢中になっていたため、
その事実も知らない。
基本的に理沙は、またしても何も知らない。

クラスでは、麻里に加え、
『静』と『奈緒』という友人と
四人で一緒にいる事が多い。
3年生の秋にはこの四人で球技大会の卓球に挑み、
なかなかの成績をあげた。

中性的な客（ちゅうせいてきなきやく）

あなたの家の近隣にある学校『逢瀬学園』に通う、
3年生の女の子。

長身でほっそりとした、色白の美形。
元々は内気な性格で、容姿は整っているものの
そこまで目立たない存在だった。

しかし、ある日思い切って髪を
ショートカットにしたのがきっかけで、
その魅力が『見つかり』大ブレイク。

突然『王子様キャラ』扱いされるようにな
ってしまい、少し戸惑っている。

ある日ブレイク前から親しくしていた理沙と
みのり沢市にある遊園地
『みのり沢スウィートフォレストパーク』へ一緒に
出掛ける。

そこで理沙と手を繋ぎたいと考えるが、
照れてしまい、ついそっけない態度を取ってしまう。

しかし、最終的には勇気を出して手を繋いだ。

遊園地のスタッフ（ゆうえんちのすたっふ）

大学生の女子で、
みのり沢市にある遊園地
『みのり沢スウィートフォレストパーク』で
働いている。

元はあなたたちと同じ市の住民だったが、
高校時代、短期アルバイトとして始めた
『みのり沢スウィートフォレストパーク』での
アルバイトに夢中になり、
任期満了後、絶対に再雇用してもらいたいと
願うようになる。

そこで、みのり沢市の大学に進学し、
みのり沢市に移住して、無事に再雇用を果たした。

遊園地の仕事がとても好きで、丁寧に接客する。